

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株) ニックス	代表者	西川 和吉	法人・事業所の特徴	利用者及び家族のニーズに柔軟に対応。ロングステイにも対応している。また短期利用のニーズにも積極的に対応。配置基準以上の職員を手厚く配置し顧客満足度の工場に努めている。
事業所名	ニックスマルチケア東	管理者	葛西 竜吾		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	人	1人	2人	2人	人	5人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	コロナの影響を考慮しつつ積極的に地域協業を進める	いまだ地域の活動はコロナ以前に戻っていないがそれでも地域に対する動きは少なかった	地域の会合、活動に積極的に参加してほしい。また貴施設を知らない方がほとんどなので積極的に広報したほうがいいのでは。	包括と連携し地域に知ってもらう。
B. 事業所のしつらえ・環境	土いじりができるスペースを作りたい	土いじりスペースは出来ていないがプランターなどを置き、利用者が鑑賞できるように下。	もっと目立つ場所においては	利用者と一緒に育てていく
C. 事業所と地域のかかわり	介護相談会などを通じて地域に開かれた施設を目指す。事業所周辺の掃除の継続、挨拶	相談会ののぼりを立てているが来られた方は数名に留まる。	もっと広報するか、地域の会合で話しては？	地域の会合で話す機会を持つ。掃除。挨拶運動の継続
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者の外出の機会を持つ。地域行事に参加する。	近くの公園に桜を見に行った。自宅で生活されている独居の方の支援が十分出なかった。	事業所単独ではなく地域資源の有効活用を	地域とのつながりを持ち共同で支援する方策を検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	ご家族の参加率を上げていく	ロングステイの家族は普段施設に来られる方が多く推進会議欠席が多かった。仕事を持たれている家族がほとんどでなかなか参加率は上がらなかった。	土日開催。リモート（スマホ）での開催	幅広い意見が集約できるよう開催曜日、時間を工夫する。
F. 事業所の防災・災害対策	行政と連携し対策を行う。消防訓練は消防職員に来ていただくことを基本とする	防災対策担当職員を決め管理者と一緒に訓練等を実施	周辺にGHやDSが多く存在するので共同訓練も必要では？	同一敷地内にある施設共同で訓練を行う。